

■2022年4月度教会委員会議事要約

日時：2022年4月3日（日）13:30～14:45

場所：教会ホール

議事内容（議事進行：小倉委員長）

1 主な審議確認検討事案 ※順不同

(1) 聖堂の第二期修繕工事について（修繕委員会）

- 黒田大吾一級建築士による説明。
- 第二期工事の工期は2022年8月から2023年3月。
- 工事費については全体で2億円程度の想定であったが社会情勢により2～3割ほどの増額の可能性がある。
- 屋根瓦は現状の銅製の造形された瓦から銅製の平たい屋根瓦に変更となるため外見は少し変わることとなる。
- もう一点の外見的な変更点はスタンドグラスの色である。

(2) ミニ福祉イベント開催について（福祉委員会）

- コロナ禍でチャリティバザー等の開催が見送られている状況において近隣の障害者団体等とのつながりが減少している。
- 今回、試験的に3団体を選定しミサ後の聖堂前などにブースを設置、各団体の商品を販売するなどのミニ福祉イベントを行い山手教会の信徒と団体とのつながりの醸成をしていきたい。
- 試験的に6月12日、19日の日曜日に選定した3団体のブースを設置する。成功した際には引き続き継続的にやりたい。

【決定事項】

- ・ 福祉委員会の提案通り承認する。

(3) シノドス（世界代表司教会議）に向けてのアンケートについて

- シノドスのアンケートの第3地区での締め切りが迫っている。

【決定事項】

- ・ 山手小教区の回答を委員長に一任。

(4) コロナ禍のミサと教会活動について

- ICCからミサの定員を100名程度にできないかという依頼があった。
- 改めて基本的な事項を徹底したうえで定員を

100名にすることは問題ないのではないか。

- 教会は営利団体ではないので頻繁にルールを変えるということではなく安定した運営をするのが望ましい。
- グループ分けされたミサの参加者はさほど増えてきてはいない。教会から足が遠のいている方が多くなっているという状況に対してなにかできないものか。今まではコロナの心配をしてきたが、今後は教会の心配もしなければならない段階にきている。
- 7月あるいは8月から聖堂は工事に入るのでその時にはまたミサをホールに移さなければならない。その際には再び人数制限が必要になる。

【決定事項】

- ・ ミサの定員は100名とし、ホールに移動する際には再び人数制限をする。

(5) 名簿にない人がミサに来た場合の対応について

- 典礼委員会より日本語ミサの変更案提示。
- グループを間違えて来た人はお断りするというのはとても良いかと思う。
- 電話での問合せがあった場合には今まで通りに「山手教会信徒に限る登録制」という案内でよいのか。
→電話での問合せは日時を確定した予約のような形で受入れる。他教会の信徒などスポットで1回きりというのがわかっている場合には名前を聞いてその日の名簿に受け入れる。

【決定事項】

- ・ 提案の内容通りに今後運用する。
- ・ 信徒以外の方は各回10名までであれば事前に連絡のあった方は受け入れる。

(6) 防災委員会の再創設について

- 来月の教会委員会で審議する。

2 今後の活動、報告事項

【聖週間について】

- 3月6日（日）入信志願式、4月3日（日）枝切り、4月6日（水）枝洗い。
- 3月31日（木）神父様方と聖週間の典礼に関する打合せを行った。

- 枝の主日に来られなかった方向けの枝は事務所でお渡りする。(昨年同様)

【日本語教室「絆」再開について】

- 2年にわたり活動休止してきたが4月23日(土)より再開する。

【教学からの報告】

- 今年の新受洗者は男性9名女性12名の計21名。
- 復活徹夜祭の出席者は受洗者21名代父母19名家族10名ほどで、すべて含めて50名ほど。そのほかに奉仕者10名。
- 本日より山本幸子さんが教会委員会に出席。

【ロザリオ会からの報告】

- 5月6日(金)にロザリオ会のミサをお願いする。
- 3月にロザリオ会費よりウクライナ大使館に5万円寄付した。

【ヨゼフ会からの報告】

- 4月23日(土)の講演会はスタッフを入れて90名の予定。

【教会学校からの報告】

- 3月13日(日)子どもミサと卒業式。
- 次回子どもミサは7月10日(日)予定。その時にはボーイスカウトなどにも声をかける予定にしている。

【幼稚園からの報告】

- 4月8日(金)より今年度の幼稚園始まり。4月12日(火)入園式で教会ホールをお借りする。入園式は18名ずつのクラスごとに行う。
- 4月17日(木)保護者会を学年別に行う。
- 今年度は七五三とみことばの祭儀と卒業式で聖堂を使わせていただきたい。難しい場合にはホールをお借りしたい。

【事務所からの報告】

- カトリック新聞復活祭号の申込みは例年通り200部。

【みこころコーナーからの報告】

- 4月3日(日)、10日(日)とみこころコーナーを営業する。
- 今後も第1週と第2週の日曜日8時30分から13時まで営業する。

3 主任司祭から

- 5月8日(日)フィリピン出身のタン・ホアン・フィー神学生の助祭叙階式が行われる。小田原教会出身のため、前週までに小田原教会からの参加者氏名を頂くことになっている。
- 5月8日(日)11時半は司教ミサとなる。
- 3月の第3日曜日はフィリピンのミサでした。本当に感謝しています。(ダリル師)

4 次回教会委員会

5月1日(日)13時00分~15時00分終了予定。

(総務担当 斎藤悠美子)